

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年08月03日

計画の名称	山北町公共下水道整備計画												
計画の期間	平成28年度 ~ 平成32年度 (5年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	山北町												
計画の目標	山北町における下水道の未普及解消整備を行い、普及面積の向上を目指すとともに老朽化した管渠の計画的な改築・更新を進めていく。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	160	A	160	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	下水道整備率を83.5%(H28)から84.3%(H32)に増加させる。 下水道整備率 下水道整備面積(ha) / 下水道整備計画面積(ha)	83.46	83.86	84.26
2	ストックマネジメント計画策定率を0%(H30)から100%(H32)に増加させる。 ストックマネジメント計画策定率 策定計画数(件) / 策定必要計画数(件)	0%	0%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
												H28	H29	H30	H31	R02					
一体的に実施することにより期待される効果																					
備考																					
下水道事業	A07-001	下水道	一般	山北町	直接	-	管渠(汚水)	新設	201-2処理区分	A= 3 ha	山北町						105		-		
	A07-002	下水道	一般	山北町	直接	-	管渠(汚水)	新設	アクションプラン策定	アクションプラン策定	山北町							5		-	
	A07-003	下水道	一般	山北町	直接	-	管渠(汚水)	改築	下水道ストックマネジメント事業	計画策定、調査	山北町							50		-	
											小計							160			
											合計								160		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
山北町下水道運営審議会による第三者評価	令和3年度
	公表の方法
	町ホームページによる公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	町道整備事業と合わせて実施した、201 - 2 処理区分の整備により、住環境の良化及び水質保全が見込まれた。 アクションプラン及び下水道ストックマネジメント計画を策定したことにより、効率的・効果的に生活排水処理施設の整備の推進が見込まれた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
今後も効率的な整備と啓発事業を行い、未普及解消と水洗化率の向上を目指す。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	84%
	最終実績値	84%
2	最終目標値	100%
	最終実績値	66%
		令和2年度に実施予定となっていた一部事業が新型コロナウイルス感染症の影響により、歳入が減少し、歳出の執行抑制と管渠内等の調査を実施するにあたり、感染対策のため、令和3年度に延期したため。